

# ゆうばり 市議会だより



平成18年度 夕張高校入学式

## No. 52

平成18年5月1日発行

発行 / 夕張市議会

編集 / 議会運営委員会

TEL (0123) 52-3172 (直通)

FAX (0123) 52-2228

第1回定例会.....	2
可決された意見書 .....	3
大綱質問 .....	4
第1回臨時市議会.....	4
まちづくり政策特別委員会 活動報告 .....	4
常任委員会の活動状況.....	7
議会日誌 .....	8

第2回定例市議会  
は6月開催です。

# 第1回 定例会

平成18年3月7日(火)～30日(木)

## 平成十八年度各会計予算可決 監査委員都築亮一氏を選任同意

平成十八年第一回定例会市議会は、三月七日(火)に招集され、三十日までの二十四日間の会期で開かれました。

平成十八年度の予算を決めるこの議会は、市長の市政執行方針及び教育長の教育行政執行方針(全文は四月一日号の広報ゆづばりに掲載)が示され、続いて一般会計及び特別会計予算関係議案の提案説明があり、これらに対する大綱質問が行われた

### おもな審議案件

平成十八年度各会計予算が決まりました

- 一般会計
  - 一一億三、七九九万円
- 国民健康保険事業会計
  - 二〇億一、二五〇万円
- 市場事業会計
  - 二四六万円
- 老人保健医療事業会計
  - 二九億一、一八四万円
- 公共下水道事業会計
  - 二四億五五万円
- 宅地造成事業会計
  - 三億三六万円
- 観光事業会計
  - 一〇〇億三六八万円
- 住宅管理事業会計
  - 九億四、六四四万円
- 介護保険事業会計
  - 一三億二八一万円

水道事業会計

七億四、四四四万円  
病院事業会計

二億七、六九九万円

平成十七年度各会計補正予算を追加補正しました

補正額については別表1(ア)を参照下さい。

夕張市国民保護協議会条例の制定について

武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律の規定に基づき設置する、夕張市国民保護協議会について定めるため、条例を制定しました。

夕張市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定について

武力攻撃事態等における国民保護のための措置に関する法律の規定に基づき、夕張市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部について定めるため、条例を制定しました。

夕張市教育研究所設置条例の廃止について

夕張市教育研究所は昭和二十五年に設置され、各学校への資料提供等を行ってきましたが、少子化に伴う学級数の減少、統合が予想されることから平成十七年度を持って閉鎖することとし、平成十八年度からは空知教育センターへ加入し教育の理論・実践に関する研究等を共同で行うこととしたため、条例を廃止しました。

夕張市体育施設設置条例の一部改正について

南部市民体育館及び紅葉山パークゴルフ場の管理について、指定管理者により行うため条例の一部を改正しました。

夕張市紅葉山パークゴルフ場設置条例の制定について

紅葉山パークゴルフ場の管理について、指定管理者により行うため、条例を制定しました。

夕張市敬老祝金条例の一部改正について

敬老祝金の支給対象者を改めるため、条例の一部を改正しました。

夕張市介護保険条例の一部改正について

第三期介護保険事業計画に基づき、介護保険料を改定するため、条例の一部を改正しました。

夕張市コミュニティセンター条例の一部改正について

千代田コミュニティセンターの管理について、指定管理者により行うため、条例の一部を改正しました。

夕張市生活館等設置条例の改正について

夕張市生活館等の管理について、指定管理者により行ったため、条例の全部を改正しました。

ゆうばりはまなす会館設置条例の改正について

ゆうばりはまなす会館の管理について、指定管理者により行うため、条例の全部を改正しました。

夕張市観光施設設置条例の一部改正について

観光事業の振興を図るため、石炭の歴史村施設料金の一部引き下げ並びに、「北の零年」希望の杜施設の新たな施設等に伴い、条例の一部を改正しました。

夕張市子ども基金条例の制定について

次代を担う子どもの健全育成を目的とした事業資金に充てることを目的とし、夕張市子ども基金を創設するため、条例を制定しました。

監査委員の選任について

都築亮一氏を選任同意しました。

【別表1】平成18年第1回定例会で議決した補正予算

(平成17年度分)

会 計	(ア)補正した額	(イ)専決処分した額	予 算 総 額	主な補正予算内容
一 般 会 計	12億 3万 円	179万 円	148億1,846万6千円	除雪費、公債費、公有財産購入費等
国民健康保健事業会計	243万9千円		29億3,761万7千円	退職被保険者等療養給付費等
市場事業会計	68万 円		1億4,457万2千円	公債費(一時借入金利子)
老人保健医療事業会計	306万 円		36億2,654万1千円	公債費(一時借入金利子)
公共下水道事業会計	2,964万 円		30億3,506万8千円	公債費(一時借入金利子)
宅地造成事業会計	1,100万 円		19億2,412万3千円	公債費(一時借入金利子)
観光事業会計	573万2千円		130億6,016万6千円	観光施設管理委託料
介護保険事業会計	376万6千円		14億9,671万2千円	特定入所者介護サービス費等
水道事業会計	1,905万1千円		8億 526万6千円	配水施設整備事業費等
病院事業会計	227万8千円		23億 295万9千円	南清水沢診療所費用等

可決した意見書

平成十八年第二回定例市議会で可決した意見書は次のとおりです。これらは、内閣総理大臣、衆・参議院両院議員議長、関係大臣等に送付しました。

第一号 高齢者への負担増に反対し、安心の医療制度改革を求める意見書

第二号 米国産輸入牛肉への特定危険部位混入に対する意見書

第三号 「米空軍嘉手納基地」のF15戦闘機訓練の一部を航空自衛隊千歳基地に移転・分散することに反対する意見書

第四号 さらなる総合的な少子化対策を求める意見書

予算審査特別委員会

平成十八年三月二十七日(月)・二十八日(火)

十一会計予算案及び関係十議案を審議

平成十八年第二回定例市議会三日目に付託された平成十八年度予算並びに関係議案について、

次のとおり予算審査特別委員会において十分な審査を行い、委員長よりいずれも原案のとおり可決すべきものと、本会議に報告されました。おもな審議内容は次のとおりです。

政全般にわたり十分な審査を行いました。

結果、一般会計・国民健康保険事業会計・老人保健医療事業会計・観光事業会計・介護保険事業会計・病院事業会計、国民保護協議会条例・国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定、敬老祝金条例・介護保険条例・観光施設設置条例の一部改正案については、賛成多数。

付託された平成十八年度一般会計他十会計予算案と関係議案の計十議案について、二日間にわたって予算審査特別委員会(加藤喜和委員長)で審査を行いました。

市場事業会計・公共下水道事業会計・宅地造成事業会計・住宅管理事業会計・水道事業会計・体育施設設置条例一部改正・紅葉山パークゴルフ場設置条例の制定・コミュニティセンター条例の一部改正・生活館等設置条例の全部改正・ゆうばりはまなす会館設置条例の全部改正の各議案については、全会一致をもって可決すべきものと決定されました。

初めに関係委員会に意見を求めた審査内容について、大綱的質疑が行われました。主な質疑項目は、観光事業予算計画、市町村合併問題、市立病院体制のあり方、公共下水道対策、農産物加工対策、防災計画、少子化対策、行財政正常化対策等々行

# 第一回 臨時市議会

平成十八年  
一月三十一日(火)

平成十八年第一回臨時夕張市議会は、一月三十一日に開かれ、左記の議案を審議しました。

## おもな審議案件

■平成十七年度夕張市一般会計補正予算について  
街路事業実施に伴い、石炭の

歴史村管理棟移転先に関する実施計画委託料の補正予算を可決しました。

■夕張市観光施設設置条例の一部改正について

サイクリングターミナル「黄色いリボン」の観光施設の廃止に対する条例の一部を改正しました。

## まちづくり政策特別委員会活動報告

- 第1回 1月16日 出席17名  
報告事項  
1. 清陵町連合町内会提出の「夕張市連絡所の存続を求める要請書」について  
審査事項  
請願第1号 市「連絡所」の存続を求める請願書の審査
- 第2回 2月10日 出席15名  
報告事項  
1. 今後における支所・連絡所の体制について  
2. 公の施設に係わる指定管理者制度の導入について
- 第3回 3月20日 出席17名  
協議事項  
1. 平成17年 請願第1号 市「連絡所」の存続を求め

- る請願について  
2. 平成18年 請願第1号 市「連絡所」の存続を求める請願について  
審査事項(予算審査特別委員会から意見を求められたもの)  
1. 夕張市体育施設設置条例の一部改正について  
2. 夕張市紅葉山パークゴルフ場設置条例の制定について  
3. 夕張市コミュニティセンター条例の一部改正について  
4. 夕張市生活館等設置条例の全部改正について  
5. ゆうばりはまなす会館設置条例の全部改正について



平成18年  
3月14日(火)・15日(水)

平成十八年第一回定例市議会における大綱質問者は、次のとおりです。

- 加藤 喜和議員(市民連合)
- 千代川則男議員(高志会)
- 荒 吉弘議員(民政クラブ)
- 大西ヨシ子議員(公明党)
- 熊谷 桂子議員(共産党)

の順で行われ、市理事者の考えをたえました。

質問と答弁の主な内容は、次のとおりです。

### 財政問題について

質問(1) 十八年度の地方財政計画と本市への影響は。

答弁(1) 自主財源に乏しく、地方交付税に大きく依存する本市財政運営にとって、この地方財政計画は、大変厳しい状況に変わりはない。その根幹を成す地方交付税は五・九%減額の計画であり、国勢調査に基づく人口減、産炭法失効後の産炭地補正分の通減などで交付税を前年度

比一億五千三百万円(三・四%)の減と見込み、引き続き厳しい予算編成となった。

質問(2) 三位一体改革と交付税の見直しは。

答弁(2) 三位一体改革は、地方にとつては必ずしも満足の出来る結果とはなっていないが、大きな柱の一つである交付税改革は、都市部への税源の集中を緩和させる具体的格差是正措置が示されていないことに加え、算定方法の簡素化を図るとして、機械的な人口割合による方法が導入されるなど、さらには交付税の財源保障の廃止も視野に入

れている。国々の地方財政の審議の中で、経済論理のみで地方財政を論じている民間委員の強い意見や国の流れがある中で、市民あげて地方の声を訴えていくべきではないかと考えます。

質問(1) その成果と課題は。

答弁(1) 十九年度以降予想される歳入一般財源総額を五十八億

八千万円と見込み、それに見合った歳出規模の縮減を中長期の展望で構築を図ることとし、十八年度まではその方向性を見極めるとしたもので、十六、十八年度で約六億五千万円の成果を見込んでいますが、一方、歳入においては、地方交付税が当初予想を大きく上回る大幅な削減となつて、十九年度以降の予想した一般財源総額の減額修正を早急に行わなければならない状況で、更なる歳出削減を図らなければならぬ。行財政正常化対策は、まさに地域存続をかけた行財政改革である。

質問(2) 行財政正常化の推進には、コミュニティの検討と市民参加のシステムが必要では。

答弁(2) 地域コミュニティのあり方については、少子高齢化、人口減を考えると、地域で支え合うことの大切さは極めて重要な行政課題で、行政としてどのようなことができるのか市民と共に検討する。

市民参加は不可欠なものと考えており、「夕張なんでも出前講座」など、行政が地域に入っ

ていきながら、お互いの役割分担について共通の理解に立つことが必要で、地域との結びつき

について検討する。

### 市長の政治姿勢について

質問 選挙公約や所信表明で掲げた五項目の基本姿勢の達成度と今後の見通しは。

答弁 基本姿勢を達成するためにも、財政の立て直しが最優先課題であり、行財政正常化計画に取り組み、歳入に見合った歳出規模の再構築を目指しているところですが、安心・安全なまちづくりのための防災体制・機能の強化、総合計画策定の際の委員の公募や市民アンケート、地域懇談会等を通しての市政への市民参加、農業担い手対策などについて逐次進めてきました。あと一年、地域医療などの残された課題の克服に向けて精一杯努力してまいります。

### 第三セクターの活性化と観光事業会計の改革について

質問 第三セクター経営の活性化を図るため、観光事業会計のしくみを改革する必要があるのではないか。

答弁 市と三セクの係わりについては、資金確保等の事情から現在に至っているものですが、観光振興や雇用の創出などに三セクが果たす役割は大きく、さらなる活性化を図る上で、自主

的な経営を基本として市の関与を最小限に止めるべきと考えていますので、今後の観光会計のあり方の検討を十八年度から取り組んでいきます。

### 病院事業について

質問 市立総合病院の改善計画、診療科目、救急体制の検討をどのように進めていくのか。

答弁 医療スタッフの確保の問題や人口減、高齢化等の実態を踏まえ、有識者等からなる検討委員会を設けて論議していただきながら、病院施設も含め、今後の病院のあり方について検討してまいります。

また、救急体制については、ドクターヘリの活用を主体としながら、近隣病院への直接搬送などについて関係部局での協議検討を進めていきます。

### 住宅政策について

質問 市営住宅の移転集約化と住宅料滞納対策強化の考え方は。

答弁 現在実施している政策空家によって、老朽化した住宅団地の集約化を進めています。住宅管理の効率化や管理経費の節減を図るため、所要財源の確保及び集約地域の見直し等についてさらに検討しながら進めていきます。

また、滞納対策については職場体制の強化とあわせ、悪質滞納者への法的措置などについて他市の事例を参考としながら取り組んでまいります。

### 教育問題について

質問 学校体制や統廃合などの当面する教育環境整備の考えは。

答弁 今後の生徒数の推移から向こう五年間を用途に小中学校の適正配置について検討し、取り進める必要があると判断しており、その中で学校施設の整備や閉校後の校舎の活用について検討・対応してまいります。

### 行財政正常化対策について

質問 地方交付税等が大幅に削減され激減する歳入状況等、本市の将来を見据えた時、行財政機構や職員の削減、多くの課題があるが当面する対策について今後どう進めるのか。

答弁 激減する歳入状況を見据えて行財政正常化対策に取り組んでおりますが、平成十三年から十七年までの地方交付税が約二十四億円が削減され、正常化対策が追いつかないのが現状であり、今後、国が進める三位一体改革、とりわけ地方交付税の動向を見ながらさらに正常化対策に取り組んでまいります。職

員数削減、職員給与人件費削減は、経費削減の大きな要素であり、今後も給与の抑制に努めてまいります。

### 観光問題について

質問 市として今後第三セクターの運営計画等はどのような考えを持っているのか。

答弁 市としては多くの市民の雇用もしており、パートナーであり、景気の低迷で厳しい状況にはありますが市とセクターの役割分担をして協議を行い可能な限りにおいて支援をし、会社の経営の安定の実現を図ってまいります。

### 映画祭の今後の課題について

質問 交付税、文化庁等からの補助等の見直し、今後継続していくための映画祭全体の予算はどう見通しをたてているのか。

答弁 引き続き交付税や文化庁等に対し強く要請し、今まで協賛していただいた企業等に対しても協力要請をしてまいります。市民参加の北海道を代表する冬のイベントになった映画祭継続をしていくために、さらに民間等の機関に要請を行ってまいりますと考えております。

### 福祉問題について

質問 老朽化した市の老人ホー

ムが国の補助制度等で改築等ができなくなり、今後どうするか。また、この問題で民間との計画推進についてはどうなっているのか。

答弁 社会福祉法人清光園が今年度特別養護老人ホームを建て替えた後、十九年度に養護老人ホームを建設したいとの話があり、今後協議を進めてまいりますと考えております。

### 病院問題について

質問 市民が期待している市立総合病院の新築移転の計画はどのような考えを持っているのか。

答弁 市民の利便性、建物の老朽化等を考えると新築移転が改善策であることは認識しているところであり、多くの課題を抱えていることから、有識者会議等を設置して協議をしてまいります。

### 財政問題について

質問(1) 本年度における地方財政計画の見解について。

答弁(1) 歳入については平成十七・十八年度の一般財源総額は確保するとされた一昨年十一月の政府・与党合意及び昨年六月に閣議決定された「経済財政運営と構造改革に関する基本方針二〇〇五」に基づき、その総額

については、前年度対比 五・九%の減となったことから、大幅な減額も想定されたが、本市の特殊事情である人口急減補正等の激減緩和措置などの相殺効果もあり、平成十八年度予算においては、前年度対比三・四%の減と見込み、加えて平成十六年度以降の行財政正常化対策に基づき経費削減などに務め、平成十八年度の予算編成を行った。

質問(2) 新規事業等における緊急性、必要性の判断は。  
答弁(2) 安全で安心して暮らせる市民生活の確保などを推進するという視点で、防災及び災害時の備品整備、火災及び救急通報時に迅速に対応するための緊急通信指令施設の整備、環境衛生の向上のための合併浄化槽設置補助、富野理立処分地整備、利用者が安心して利用できる老人福祉会館などの各種集会施設整備等が必要であると判断した。

また、次代を担う子供達の国際感覚を養うため、今回初めて友好都市である撫順市に友好団としての派遣や安心して教育を受けられる教育施設の整備を行い、活力を取り戻し潤いのあるまちづくりのため努力したい。

### 観光問題・映画祭について

質問(1) 韓国の富川(プチョン)

国際映画祭と姉妹映画祭の提携調印について、今後の民間レベルの交流は。

答弁(1) これを契機に、将来的に民間レベルの交流が行われるように発展すること、映画祭による観光誘客と経済交流が実現できることを期待する。

質問(2) より一層の市民参加、映画をどのように図るのか。

答弁(2) 今では冬の北海道を代表するイベントになったゆづばり映画祭。回を重ねる毎に市民の協力と支援の輪が広がり、映画関係者並にファンから市民と一体となった映画祭として高い評価を受けている。温もりのあるまちづくりの核として位置づけ、より一層の市民参加・映画を図り継続してまいりたい。

### 福祉問題・介護保険制度について

質問 介護予防のメニューは。  
答弁 地域支援事業の特定高齢者施策として、通所型介護予防事業を、一般高齢者施策として、健康教育・健康相談・訪問指導・筋肉トレーニングを含む機能回復訓練を行う地域介護予防活動支援事業を実施する予定である。

### 防災対策について

質問 市民一人ひとりの防災意識の向上をどのように図るのか。

答弁 広報やホームページによる防災情報の提供をさらに充実

させるほか、これからは自主防災組織による活動も重要となってくる。各町内会への「自主防災活動パンフレット」の配布と「防災便利帳」の全戸配布を早期に取り組み、さらなる防災意識の向上を図ってまいりたい。

### 病院問題について

質問 南清水沢診療所の充実に

ついて。  
答弁 医師と地域住民とのコミュニケーションが良く、患者数は休診以前の状態まで回復している。平成十七年度は超音波診断装置を購入した。診療所が必要とする医療機器の整備、臨床レントゲン検査等における本院との連携強化、検査、レントゲン技師等の応援態勢の確立などを行う。

### 国民保護法について

質問(1) 市民からの「かつての国家総動員法のように戦争に巻き込まれるのでは？」という不安の声に対し、どう考えるのか。

答弁(1) 日本国民が外部から攻撃を受けることは絶対にあつてはならない。

質問(2) 「核兵器廃絶・平和都市宣言」を生かす立場での対応をどのように考えるか。

答弁(2) 世界の恒久平和を目指す決意は普遍であり、積極的に進めたい。

質問(3) 市民参画、情報の公開共有について。

答弁(3) 夕張市防災会議の委員を主体とし、逐次広報等で市民周知を図る。

### 介護保険の減免について

質問 居住費、食費が自己負担になったことで、全国で多くの高齢者が施設から退所し、軽度者向けの必要なサービスを受けられなくなる危険性がある。個人負担の軽減のために国への要求と、市独自の負担軽減策を。  
答弁 現在、国民健康保険制度の減免に準じて実施している。利用料については現在実施している減免制度をさらに拡充することは非常に困難。

### 「障害者自立支援法」への負担軽減独自支援について

質問(1) 制度の周知・徹底、当事者の意見を反映できる審査会の構成・運営、サービス利用の保障と緊急時の対応は。  
答弁(1) 該当者に所得区分確認のため関係書類と共にパンフレットを送付し、広報でも周知を図った。審査会は中立・公正に本市の単独設置や広域での設置の検討を進めている。ますます多様化するサービス推進に当たっては体制の見直しも含め検討してまいります。

質問(2) 市、独自の支援策と「障

がい者福祉計画」の作成に地域の実態やニーズを盛り込んだ整備目標や支援策を含めた総合的計画をつくるべきでは。

答弁(2) 市の独自支援策は非常に厳しい財政状況で極めて困難。地域支援事業は、十月実施に向けて作業中。

### 高齢者・障がい者への除雪に対する支援について

質問(1) 高齢者だけでなく障がい者や乳幼児を抱えた母子家庭など弱者全体への支援、さらに屋根の雪への除雪支援が必要では。  
答弁(1) 高齢者に委託しているので危険なため屋根の雪は無理。除雪ヘルパーの確保にも苦慮し、財政難から業者に頼むこともできないため、対象者の拡大は困難です。今後は一部利用者負担やボランティアの活用など全体的な検討が必要です。

質問(2) 除雪支援のあるシルバークロスの増設と入居枠の拡大を。  
答弁(2) 除雪ヘルパーの利用もできるので増設は考えていない。

障がい者の程度によって、住宅の改修が必要になるので、財政的に困難であります。

(要望) 除雪ヘルパーの不足、屋根の雪下ろしでの高齢者の事故、業者の除雪料金でのトラブルなどに関し、市として対策を。

# 常任委員会の活動状況

平成十八年一月  
三月

## 総務文教 常任委員会

第一回 一月二十日 出席四名

消防本部

救助出動及びドクターヘリ要請の概要について

総務部

撫順市友好代表団の来夕時期について

教育委員会

幼稚園における課外保育運営要領について

災害による臨時休校について

平成十八年夕張市成人祭について

日韓青少年冬季スポーツ交流事業について

第二回 三月一日 出席五名

消防本部

火災の発生について  
平成十七年中の火災・救急救助出動について

平成十七年中の緊急通報システムの運用状況について

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び指揮広報車につ

いて

補正予算について

総務部

夕張市過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について

札幌法務局空知南出張所の統合について

北海道による市町村の結びつきに関する分析と結果について

補正予算について

教育委員会

補正予算について

学校統廃合について

ユーパロ幼稚園の入園状況について

集団風邪の措置状況について

中学校卒業生の進路状況について

指定管理者制度の導入について

財政部

収納対策について（管理職による訪問徴収）

地方税法改正に伴う専決処分（予定）について

債務保証に伴う専決処分について

財産（土地）の取得について  
補正予算について

平成十七年度普通交付税の追

加決定について

第三回一日目 三月十六日 出席五名

消防本部

ドクターヘリ要請の概要について

総務部

本庁舎設置の郵便局自動預払機（ＡＴＭ）の撤去について

「子ども一〇番の車」ステッカーの公用車への取り付けについて

財政部

平成十七年度特別交付税の決定について

協議事項

議案第一号 平成十八年度夕張市一般会計予算中関係部分

議案第六号 平成十八年度夕張市宅地造成事業会計予算

議案第二十二号 夕張市国民保護協議会条例の制定について

議案第二十三号 夕張市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定について

第三回二日目 三月十七日 出席五名

教育委員会

平成十八年度教職員人事異動状況について

協議事項

議案第一号 平成十八年度一般

会計予算中関係部分

議案第三十四号 夕張市子ども基金条例の制定について

各部毎予算審査特別委員会から意見を求められた議案について慎重に審査した。

第四回 三月二十四日 出席五名

教育委員会

学校統廃合について  
日本太鼓ジュニアコンクールについて

財政部

夕張市行財政正常化対策の公表について

## 建設経済 常任委員会

第一回 一月十一日 出席六名

観光対策本部

街路事業に伴う歴史村管理事務所の移転について

平成十七年度一般会計の補正予算について

夕張市観光施設設置条例の一部改正について

第二回 一月十八日 出席六名

観光対策本部

街路事業に伴う歴史村管理事務所の移転について

務所の移転について

ゆうばり国際映画祭二〇〇六について

宿泊施設等のメンテナンス休憩について

第三回 三月三日 出席六名

建設水道部

平成十七年度夕張市一般会計補正予算について

平成十七年度夕張市公共下水道事業会計補正予算について

平成十七年度夕張市水道事業会計補正予算について

専決処分の承認を求めることについて

平成十七年度水道料金の未収金対策について

平成十七年度降雪量及び除雪出動状況について

産業経済部

平成十七年度夕張市一般会計補正予算について

平成十七年度夕張市市場事業会計補正予算について

富野一号橋整備事業について

旭林道災害復旧工事について

（株）夕張卸売市場の破産手続き廃止の確定について

観光対策本部

平成十七年度夕張市一般会計補正予算について

厚生

常任委員会

第一回 一月二十日 出席六名

市民福祉部

介護保険制度の見直しについて  
障害者自立支援法の概要について

夕張市福祉有償運送運営協議会の設置について

第二回 二月八日 出席六名

市立総合病院

病院事業の課題について

第三回 三月二日 出席五名

市民福祉部

介護保険料について  
専決処分(補正予算)について  
夕張市敬老祝金条例の一部改正について

夕張市介護保険条例の一部改正について

夕張市コミュニティセンター条例の一部改正について

ゆづりはまなす会館設置条例の全部改正について

補正予算について  
市立総合病院  
平成十七年度病院事業会計決算見込額調

議会目録

平成18年3月～4月

3月

- 6日 議会運営委員会
- 7日 第1回定例市議会(30日まで)
- 20日 まちづくり政策特別委員会
- 22日 議会運営委員会
- 22日 予算審査特別委員会(23日まで)

4月

- 4日 議会だより編集委員会
- 7日 北海道市議会議長会道南支部議長会議(伊達市)
- 17日 北海道市議会議長会役員会(美唄市)
- 25日 北海道市議会議長会定期総会(帯広市)
- 26日 北海道市議会議長会産炭地域振興協議会定期総会(帯広市)

平成十七年度病院事業会計補正予算調書

平成十七年度病院事業会計収支状況について

年度未収金状況等について

第四回一日目 三月十六日 出席六名

市民福祉部

夕鉄バス及びJR北海道のダイヤ改正について

夕張公共職業安定所について

連休中のごみ収集及び大型ごみの収集について

地域包括支援センターについて

協議事項

議案第一号 平成十八年度夕張市一般会計予算中関係部分

議案第二号 平成十八年度夕張市国民健康保険事業会計予算

議案第四号 平成十八年度夕張市老人保健医療事業会計予算

議案第九号 平成十八年度夕張市介護保険事業会計予算

議案第二十七号 夕張市敬老祝金条例の一部改正について

議案第二十八号 夕張市介護保険条例の一部改正について

第四回二日目 三月十七日 出席六名

市立総合病院

協議事項

議案第十一号 平成十八年度夕張市病院事業会計予算

各部毎予算審査特別委員会から意見を求められた議案について慎重に審査した。

編集委員

- 委員長 田口久一
- 副委員長 高橋一太
- 委員 板谷信男
- 委員 大西ヨシ子

「ご意見・ご感想をお寄せください。」

「ご意見の連絡・送付先 夕張市議会事務局 本町四丁目五二 三二七二

平成十七年度夕張市公観光事業会計補正予算について

夕張市地域自然資源満喫施設設置条例の一部改正について

ゆづり国際映画祭二〇〇六受賞結果等について

ジエームス・ディーンのパネル写真の寄贈について

めろん城デザート製品の製造変更について

めろん城アルコール製品の表示変更について

第四回一日目 三月十六日 出席六名

建設水道部

平夕張市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱の制定について

国道四五二号沼ノ沢市街拡幅整備について

除雪車両の事故について

夕張市営住宅及び北海道営住宅の公募について

平成十八年度夕張本町土地区画整理事業について

平成十八年度工事概要について

協議事項

議案第一号 平成十八年度夕張市一般会計予算中関係部分

議案第五号 平成十八年度夕張市公共下水道事業会計予算

議案第八号 平成十八年度夕張市住宅管理事業会計予算

議案第十号 平成十八年度夕張市水道事業会計予算

第四回二日目 三月十七日 出席六名

産業経済部

協議事項

議案第一号 平成十八年度夕張市一般会計予算中関係部分

議案第三号 平成十八年度市場事業会計予算

観光対策本部

「北の零年」希望の杜施設の有料化について

「ゆづり合宿の里」事業の推進について

主な観光施設の運営の見直しについて

マウンテンシティ実施機構について

協議事項

議案第一号 平成十八年度夕張市一般会計予算中関係部分

議案第七号 平成十八年度夕張市観光事業会計予算

議案第三十二号 夕張市観光施設設置条例の一部改正について

各部毎予算審査特別委員会から意見を求められた議案について慎重に審査した。

厚生

常任委員会

第一回 一月二十日 出席六名

市民福祉部

介護保険制度の見直しについて  
障害者自立支援法の概要について

夕張市福祉有償運送運営協議会の設置について

第二回 二月八日 出席六名

市立総合病院

病院事業の課題について

第三回 三月二日 出席五名

市民福祉部

介護保険料について  
専決処分(補正予算)について  
夕張市敬老祝金条例の一部改正について

夕張市介護保険条例の一部改正について

夕張市コミュニティセンター条例の一部改正について

ゆづりはまなす会館設置条例の全部改正について

補正予算について  
市立総合病院  
平成十七年度病院事業会計決算見込額調

議会目録

平成18年3月～4月

3月

- 6日 議会運営委員会
- 7日 第1回定例市議会(30日まで)
- 20日 まちづくり政策特別委員会
- 22日 議会運営委員会
- 22日 予算審査特別委員会(23日まで)

4月

- 4日 議会だより編集委員会
- 7日 北海道市議会議長会道南支部議長会議(伊達市)
- 17日 北海道市議会議長会役員会(美唄市)
- 25日 北海道市議会議長会定期総会(帯広市)
- 26日 北海道市議会議長会産炭地域振興協議会定期総会(帯広市)

平成十七年度病院事業会計補正予算調書

平成十七年度病院事業会計収支状況について

年度未収金状況等について

第四回一日目 三月十六日 出席六名

市民福祉部

夕鉄バス及びJR北海道のダイヤ改正について

夕張公共職業安定所について

連休中のごみ収集及び大型ごみの収集について

地域包括支援センターについて

協議事項

議案第一号 平成十八年度夕張市一般会計予算中関係部分

議案第二号 平成十八年度夕張市国民健康保険事業会計予算

議案第四号 平成十八年度夕張市老人保健医療事業会計予算

議案第九号 平成十八年度夕張市介護保険事業会計予算

議案第二十七号 夕張市敬老祝金条例の一部改正について

議案第二十八号 夕張市介護保険条例の一部改正について

第四回二日目 三月十七日 出席六名

市立総合病院

協議事項

議案第十一号 平成十八年度夕張市病院事業会計予算

各部毎予算審査特別委員会から意見を求められた議案について慎重に審査した。

編集委員

- 委員長 田口久一
- 副委員長 高橋一太
- 委員 板谷信男
- 委員 大西ヨシ子

「ご意見・ご感想をお寄せください。」

「ご意見の連絡・送付先 夕張市議会事務局 本町四丁目五二 三二七二